

平成25年度 学校自己評価・関係者評価結果公表シート

学校法人 明倫幼稚園

1. 本園の教育目標

| | |
|---|---|
| <p>1 健康な体をつくる。</p> <p>2 社会生活の良い習慣や態度を身につける。</p> <p>3 自主的な態度を育てる。</p> <p>4 のびのびした表現を育て創造性をのばす。</p> <p>5 豊かな情操を育てる。</p> | <p>幼児が心身ともに健全な成長発達をするために、適切な環境を整え、集団生活を通して個々の幼児の自主性を育て、豊かな心情、良い生活習慣や人間関係に向かう意欲、態度を培う。</p> |
|---|---|

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

| |
|---|
| <p>○基礎基本を大切にした保育教育を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体性のある子ども ・挨拶の出来る子ども ・友だちと仲良く出来る子ども |
|---|

3. 評価項目の達成及び評価 (A-充分、B-ほぼ充分、C-やや不十分、D-不十分)

| 評価項目 | 取組み状況 |
|---|---|
| <p>① 職員ひとり一人が園の教職員としての意識をより高め、責任をもって行動する。</p> | <p>・職員間での情報共有を密に行い、共通理解を図るよう努め、日々の保育教育及び園の運営に繋げていくよう心掛けた。 【評価-A】</p> |
| <p>② 教員個々のレベルアップを目標に技術の研鑽に努める。</p> | <p>・園内研修のあり方を工夫し、研修を通して教職員がより具体的に自分の保育教育を考えられるよう努めた。日々の子どもの姿については教職員間で情報を共有し、様々な角度から個々に応じた対応を心掛けた。</p> <p>・園外での研修にも積極的に参加し、見分を広め、還流報告を通して精査し、自園の教育に生かすよう努めた。 【評価-B】</p> |
| <p>③ 保護者との連携を深め、子どもの保育教育に生かす。</p> | <p>・保護者からの声や意見が園に届きやすいような状況や方法を実施し、それを教職員間で共有し、丁寧に対応してきた。</p> <p>・保護者がリフレッシュを図ったり、交流を深めることが出来る『にこにこタイム』を今年度も継続して実施し、好評を得ることが出来た。</p> <p>・保護者との良好な関係作りに努めることで、子どもが安心して園生活を送ることが出来ている。 【評価-A】</p> |

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

教育目標である5つの柱を中心に今年度も基礎基本を大切に教育保育を進めることに努めてきた。自己評価についての取り組み状況や達成状況を、各個人が問題意識を持つと共に、職員間で話し合うことにより、より具体的に取り組むべき課題が整理されたと考える。結果、保護者から信頼される園づくりを進め、地域に根差した教育活動を行うことが出来てきている。この結果を踏まえ、次年度も基礎基本を大切にしたい教育活動を展開していきたい。

5. 今後取り組むべき課題

| 課題 | 具体的な取組み方法 |
|--------------|--|
| 緊急時の対応と安全管理 | <ul style="list-style-type: none">・ 緊急時の対応を検証し、しっかりと対応ができるように日頃の心構えと対策を講じておく。 |
| 教育の質の向上 | <ul style="list-style-type: none">・ 本年度の研修の成果を生かし、次年度に繋げていくよう十分な共通理解を図り計画をたてる。・ 保護者に園の取り組みや考え方を周知することにより、理解と協力を得る。 |
| 園と保護者の二ーズの把握 | <ul style="list-style-type: none">・ たんぽぽ会（保護者会）との連携強化を図る。・ 保護者とのコミュニケーションを大切にし、保育に活かす。・ 保護者の声をしっかりと受け止め、今後の取り組みを充実させる。 |

6. 学校関係者の評価

保護者との距離が近いことが、園運営の充実に大きな効果があることが伺えます。保護者との協力のもと日々の保育が行われ、そのことが子どもたちの成長に大きな効果が得られているので嬉しく思います。

引続き、目標の達成に向けて努力する事を願い、先生方の心身の健康を大切に子どもたちの笑顔が溢れる園づくりを進めていってほしいと願います。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。

平成26年3月19日